大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみ

令和２年度 第４３号
令和２年１０月９日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜コロナ禍の中でも　チャレンジ心をもって＞

前期を振り返ると、それはまさにコロナとの闘い

厳戒態勢の中で行われた入学式、授業参観の中止、臨時休業、運動会の延期でスタートした４月。３密のもと、新しい生活様式を取り入れた学校生活。その生活様式は今に至っています。各家庭においても、まずはコロナ対策が前提にある生活になっていることでしょう。それでも、本県はまだ幸せなのかもしれません。前期は、まさにコロナとの闘いといっても言い過ぎではないでしょう。科学が進んだ現代においてもこのようなことがあるのだなと、改めて感じます。そして、当たり前だと思っていることが当たり前に過ぎていっていた過去がどれだけ幸せだったのかを噛みしめるのです。

このような中、子どもたちは「やさしく」「かしこく」「たくましく」なるために、たくさんの学習・活動に取り組んできました。そして今日、前期終業式では、**「まわりの人に求めるのならば、まず自分から手を差しのべてほしい」**というお話をしました。みんなかしこい子どもたちです。

※式の中で２人の作文発表がありました。裏面で紹介します。

ヘチマがここまで成長しました

これは、４年生が理科の観察用に種を蒔いたヘチマです。今は、校舎裏のヘチマ棚でのんびり過ごしています。夏休みの頃は花も咲いていない状態でしたので心配していましたが、その後の残暑の中、ヘチマ根性を十分に発揮し、ここまで大きくなりました。

一番大きいもので、長さが６０ｃｍ程度になっています。

サツマイモを収穫

火曜日、２つの学年がペアになってサツマイモ掘りを行いました。すでに畑のツルは、６年生と職員が取り除いてくれていたので、あとは芋を掘り出すだけになっていました。今年は異常なほどツルが伸び（お隣の畑にも迷惑をかけました）、葉も豊かだったので、実（芋）のほうの成長を心配していましたが、おかげさまの豊作でした。一番は、長さ３１ｃｍ、胴回り２９ｃｍの大物でした。

学習進度の遅れはありません

前年度の３月、そして今年度の４月と、２回の臨時休業があり、学習面の遅れを心配された皆様も多いかと存じます。本校ではこれに対応するべく、行事の精選や開校記念日の休業取りやめ等を行ってきました。また、大仙市全体としては、夏季休業を４日間短縮して授業に充てました。その結果、学習の進み具合に遅れはなく、逆に、例年よりも早めに進んでいる状況です。今後の万が一の臨時休業に備えて、緩みなく学習を進めていく計画です。

＜前期終業式での発表＞

ぜんき　がんばったこと　こうき　がんばりたいこと

２年　小田しま　いつみ

わたしがぜんきに１番がんばったことは、学しゅうはっぴょう会でスイミーのげきをやったことです。くらげのやくで、ゆらゆらするところをくふうしました。おうちの人にほめてもらってうれしかったです。みんなでげきをやって楽しかったです。

こうきにがんばりたいことは、マラソン大会です。きょ年は８いでした。今年は、三いまでに入れるようにしたいです。はやい人にがんばってついていって、さいごに力をいっぱい出したいと思います。がんばります。

前期のふり返りと後期のめあて　　５年　高　橋　結　乃

５年生になって決めた私のめあては、「進む」です。進んで聞く、返事、発表、確認、手伝う、あいさつ、やさしくする、の７つです。話す人の目を見て聞いて、忘れ物をしないようにメモなどを見て確にんできました。そうじの時に、低学年にやさしく手伝うこともがんばりました。

学習では、国語で登場人物の心情を考えるとき、文章を手がかりにして自分の気持ちを合わせて考えることができました。

５年生ではじめての委員会は図書委員会です。本の貸し出しや読み聞かせをしました。本の貸し出しは、６年生が実際にやってみせてくれたのでできるようになりました。読み聞かせを１年生と４年生にしたとき、少しきんちょうしたけれど、大きな声で読んで、みんながちゃんと聞いてくれたのでほっとしました。

学習発表会の「ディセンダント」では、えがお学年でおそろいのＴシャツを着てやりました。私の役はナレーターでした。はっきり大きな声で、後ろの人にも聞こえるように声を張って出しました。ダンスが一番きんちょうして、まちがえてしまったけれど、楽しくおどることができました。えがお学年のみんなが心を一つにして成功し、うれしかったので、来年もいい発表をしたいです。

また、とてもうれしかったことがあります。中仙小の５０周年のキャラクターに私のかいた「つなぐん」が選ばれてびっくりしました。「つなぐん」は、グラウンドや八乙女山の桜がきれいなことと、中仙小が今までいろいろのりこえての５０年だったこと、その気持ちをさらにつなげていこうと思ってつくりました。

後期のめあては、チャレンジテストで毎回満点をとることです。８０点くらいのときもあったので、一人勉強でテストのはんいを５回くらい練習したいです。そして、他のいろいろな勉強がグンとむずかしくなったので、予習と復習で教科書を読んだり、自分で問題を解いたりして力をつけていきたいです。

中仙ミラーズ（バスケットボール）

飯島南サマーバスケットボールキャンプ
２０２０

第３位